



▲リハビリホールに選手が勢ぞろい



▲玉入れゲーム

五月十二日(木)運動会が開かれました。あいにくの空模様のためリハビリホールでの実施となりましたが、利用者の皆さんは紅白にわかれて心地よい汗をながしました。

はじめに小野園長が「年に一度の運動会を楽しんでください」とあいさつ、続いて選手代表が「あいにくの天候ですが、けがをしないようがんばりましょう」と元気に選手宣誓をおこないました。

ラジオ体操で体をほぐし、最初の種目「玉入れ」では、職員がこごを抱えてみなさんからの玉を受けましたが、紅白ともにたちまちたくさんの玉でかごがいっぱいになりました。次は輪投げリレー。みなさん成功するまで真剣に輪投げをしてくださいました。おやつをはさんで、最後はどれだけ遠くへ玉を飛ばせるかという競技でしたが、予想以上の距離を投げる利用者さんもおられました。



▲輪投げリレー

童心にかえって運動会

五月十二日(木)運動会が開かれました。あいにくの空模様のためリハビリホールでの実施となりましたが、利用者の皆さんは紅白にわかれて心地よい汗をながしました。

はじめに小野園長が「年に一度の運動会を楽しんでください」とあいさつ、続いて選手代表が「あいにくの天候ですが、けがをしないようがんばりましょう」と元気に選手宣誓をおこないました。

ラジオ体操で体をほぐし、最初の種目「玉入れ」では、職員がこごを抱えてみなさんからの玉を受けましたが、紅白ともにたちまちたくさんの玉でかごがいっぱいになりました。次は輪投げリレー。みなさん成功するまで真剣に輪投げをしてくださいました。おやつをはさんで、最後はどれだけ遠くへ玉を飛ばせるかという競技でしたが、予想以上の距離を投げる利用者さんもおられました。

あつかし荘だより

2005 盛夏号
平成17年7月15日

【発行責任者】
社会福祉法人信達福祉会
特別養護老人ホーム
あつかし荘
施設長 小野智義
桑折町北半田字一本木前5-2
電話024-585-5610

運動会当日は、多くのボランティアさんのご協力をいただきました。紙面を借りて御礼申し上げます。



▶選手代表に参加賞が贈られました

おわりに選手代表に参加賞が贈られ、万歳三唱で運動会は無事に終了しました。

〔あつかし荘運営理念〕
安全・安心・ゆとりの
あつかし荘

一、あつかし荘は、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。

一、あつかし荘、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。



ベテランの技術と 若手の新感覚を活かして

特別養護老人ホームあつかし荘
処遇部長 大 桃 雅 子
管理栄養士 大 桃 雅 子

あつかし荘も利用者・ご家族・地域・ボランティアの皆様方に支えられて十九年目を迎えることができました。今後、ベテラン職員の技術と若手職員の新感覚を活かした企画で、利用者の皆様により良い、満足して頂けるサービスの提供に努めてまいります。

また、地域の方々へ私たちの持つ知識・技術の還元を計画しております。お気づきの点等ありましたらお知らせ頂ければ幸いです。これからもご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

あつかし荘行事のご紹介

阿津賀志食堂とテーブルバイキング

阿津賀志食堂

毎月一度オーダー方式の阿津賀志食堂を開店し、昼食を提供しています。その昼食時は、テーブルクロスや季節の花をテーブルにセッティングし、また介護士は利用者からの注文を受けるウエイトレスに変身します。利用者のみなさんは、きつと「食堂(レストラン)」気分を味わっていることでしょう。食堂のメニューは、季節の食材を取り入れたものを含めて三種類あります。五月はたけのこご飯定食、



▲サンプルをみて選択中です

六月は冷やしラーメンがありました。

テーブルバイキング

毎月一度、バイキングメニューの中から好きなもの、食べたいものを好きなだけ利用者の方に楽しんで食べていただけるようにしています。一つのお皿にみんなで手を伸ばしていただく光景は、まるで家庭の食事のようです。またメニュー



は七種類ほどあり、色とりどりで目でも楽しんでいただいています。月一度ですが、家庭の食事の雰囲気味わっていただけるよう心がけております。

屋外ゲーム会

六月二日(木)日光浴兼ゲーム会が開かれました。日頃、あまり外に出ることのない利用者の皆さんにとって、日光浴は絶好の気分転換の機



▲ビーチバレーボールで楽しみました

会です。雲間から時折のぞくやわらかい初夏の陽射しを受けないながら、はじめにラジオ体操、そして紅白に分かれ職員と実習の学生さんも仲間に加わり、ビーチバレーボールを行いました。ひと汗かいた後は飲物で水分補給を楽しいひとときを過ごしました。

あつかし
文 芸

作・阿部ノブさん

青葉風 田のも渡り 夏近し
青葉風 玉なす汗に 袖濡らし
入梅や 体にカビが はえねばよい
梅雨去りて ひばりが原で お野馬追い

たこ焼きつくり

六月九日(木)、あつかし荘食堂において「たこ焼きつくり」が行われました。職員が持ち寄ったたこ焼き器三台をフル稼働させ、たこ焼きの本場・大阪出身の樽井詳子介護士を中心に、



▲職員がたこ焼きに挑戦しました

利用者の皆さんが見守る中、香ばしいたこ焼きを次々と焼き上げました。

利用者の皆さんは、ソースと鰹節、青海苔がいつぱいのつたたこ焼きをほおぼり、出来立てのおいしさを味わいました。

お楽しみツアー

企画班と余暇班の合同企画による「お楽しみツアー」を毎月三〜四回実施しています。ワゴン車に介護士と利用者が乗り、希望により、近隣スーパーへ日用品等の買い物、もしくは四季折々の風景を楽しむドライブをおこなっています。利用者の皆様は外出を心待ちにしているようです。

8月21日(日)に第2回夏祭り

お気軽にお出かけください!

昨年、大好評を博したあつかし荘の「夏祭り」を今年も行います。今年は八月二十一日(日)午後三時三〇分からの開催となります。総合司会は、介護士の鈴木千春と佐藤進也です。今年も皆さんに喜んでいただけるよう盛りだくさんの企画を準備しています。屋台メニューも新メニュー(お好み焼き、フランクフルト、カレーライス、枝豆など)が加わりました。食券も発行します(五枚綴り一〇〇円)。

ステージでは、あつかし太鼓の皆さんによる太鼓演奏、藤田婦人会の皆様が歌や踊り、女性ボーカリストによる力強いライブが行われます。また、当日は、飛び入り参加も大歓迎です。終盤には、皆さんお待ち

かねの「お楽しみ抽選会」も行われます。夏の一夜をビールを片手に焼き鳥をほおばりながら、どうぞお楽しみください。そして最後は、くみ夢音頭で盛り上がりましょう。

当日、あつかし荘職員は、そろいのポロシャツを着ておりますので、何なりとお声を掛けてください。より多くの皆さんのご参加を職員一同心からお待ちしております。



▲昨年の夏祭り



ごあいさつ
実行委員長 吉田久俊
(介護士)

「夏祭り」に向け、実行委員スタッフをはじめ、全職員、力をあわせて取り組んでいます。今年のテーマは「ふれあい」。利用者、職員、そしてボランティア、地域みなさんがふれあいながら、楽しいひとときを過ごせるような場をつくりたいと思っています。出しもの、出店など、昨年同様ご用意しておりますので、ぜひ皆さんお誘いあわせのうえお出かけください。お待ちしております。



総合司会 鈴木千春
(介護士)

皆なが楽しんでくれるよう、今から緊張していますが、失敗しないように頑張りたいと思います。



総合司会 佐藤進也
(介護士)

お年寄り、家族の皆様楽しんでいただき、夏の思い出の一つとなるよう一生懸命頑張ります。

ワンポイント介護

高齢者の脱水

体調の変化から、食欲が低下して、水分の摂取が不十分であったり、発熱による発汗などで水分が失われたりするようにになると、高齢者は簡単に脱水状態になりやすくなります。これは、もともと若年者に比べると、体内

の水分量が少ないことから引き起こされるもので、脱水の予防には一日に必要な水分量(一〇〇〇〜一五〇〇ミリリットル)を補給することが必要です。水分はどんなものでもかまいませんが、スポーツドリンクは吸収が速く、緊急補給を必要とするときに便利です。

ワンポイント医療

高齢者の肺炎

高齢者の肺炎は、通常の感染形態の他に、免疫力低下にともなう続発性肺炎があります。さらに、誤嚥性肺炎のように特異な感染のしかたもあります。これには、嘔吐後の吐物による気道閉塞・胃酸等による化学的刺激によるもの、唾液の気道内流

入による口腔内細菌によるものがあります。

高齢者の肺炎は、発熱・咳・痰等の呼吸器症状が乏しく、食欲低下、元気がない、意識の低下等、全身症状の先行が多く、肺胞での力又交換の低下による呼吸数の増加が特徴です。また、寝たきり高齢者では普段から口腔内の清潔が大切です。

ボランティアさんの来園状況

(4月7日～6月25日・順不同)

たくさんのボランティアさんにお世話になっておりますことをあらためて感謝申し上げます。

早田捷様、岩野和子様、奥山美津子様、相原ミツエ様、熊坂幸平様、酒井恒子様、大槻トリ様、ニューモラル様 (以上、国見町) 退公連伊達支部女性部様、磐青の会様、南半田婦人会様、北半田婦人会様 (以上、桑折町)



▲ニューモラルさん、5月、6月と2回にわたって園内の草刈を行っていただきました。

の学生さん
実習

福島東稜高等学校看護専攻科 桜の聖母短期大学食物栄養科 以上の皆さんです。 今後のご活躍をお祈りいたします。

これからの行事予定

- 7月28日 (木) フリーデー
～グループごと～
- 8月11日 (木) 盆供養
- 8月21日 (日) 夏祭り
- 9月18日 (日) 敬老会



あつかし 掲示板

職員勉強会を開催中

今年度より、サービス向上委員会を中心となって、毎月最終月曜日に、職員のサービス向上を目的とした勉強会を開催しています。

- ▼第一回は、四月二十五日(月)「グループケアについて」
- ▼第二回は、五月三十日(月)「ケアプラン作成について」
- ▼第三回は、六月二十七日(月)「廃用性症候群について」
- ▼第四回は、七月二十五日(月)「リスクマネジメントについて」

いずれも、グループごとに行われて、具体的事例を通して、熱心に討論・実技等を行っています。今後も継続していく予定です。

年賀寄附金配分で福祉機器(テーブルといす)導入

あつかし荘では、このたび日本郵政公社平成十七年「年賀寄附金」の配分を受け、福祉機器(食堂用テーブル六台、食堂用いす三六台)を導入いたしました。これらは、利用者の体型に即して高さ等が調整可能で、木のぬくもりを感じながらより自然な姿勢、そして家庭的な雰囲気の中で食事やレクリエーションを楽しむことができ、利用者の生活環境の一層の充実が可能になります。



▲導入されたテーブルといす

ものが期待されています。

あつかし荘指定居宅 介護支援事業所からの お知らせ



主任介護支援専門員 佐藤 奈穂子

居宅介護支援事業所は主に、

- 介護保険の申請手続きの代行
- ケアプランの作成
- 各種サービスの情報提供など

を行うところです。

ご自宅でいろいろなサービスを利用しながら安心して生活できるようお手伝いしますので、介護に関する相談、困りごと等ございましたらお気軽にお電話ください。ご相談は無料です。

▼あつかし荘指定居宅介護支援事業所 電話024-585-5610

受付け付相す！ 談

あなたやあなたのご家族などが、現在ご利用されている当事業所の福祉サービスについて苦情相談等がありましたら、「遠慮なく「苦情受付担当者」もしくは「第三者委員」にお申し付けください。

【苦情受付担当者】

処遇部長 大桃 雅子
総括主任生活指導員 嶋原 誠

【第三者委員】

弁護士 千葉 和彦さん
介護保険運営協議会委員 佐藤 豊治さん
行政相談員 高橋 節子さん

【苦情解決責任者】

施設長 小野 智義

編集後記

「あつかし荘だより」平成十七年第一号をお届けします。今号は来月に行われる「あつかし荘夏祭り」をメインに編集してみました。昨年以上に夏祭り実行委員がはりきっておりますので、ご利用の皆様や地域の皆様方には是非「来場くださいますようお願いいたします。▼皆様から愛される施設をめざして、広報班を中心に「地域介護教室」を開催したいと考えております。ご希望の団体等あれば気軽にあつかし荘まで連絡をお願いします。(菊)

【編集と発行】 社会福祉法人信達福祉会 特別養護老人ホームあつかし荘

あつかし荘指定居宅介護支援事業所
千九六九一六四二 福島県伊達郡桑折町大字北半田字一本木前五二二
電話〇二四一五八五五六一〇 FAX〇二四一五八五五六一一